

グループ名	参加予定人数	訓練内容、メッセージなど
大阪市立東淀川体育館	3 人	地震発生時に身を守るシェイクアウト訓練（体育館利用者への館内放送と誘導）と施設の災害マニュアルに沿った地震後の施設点検を実施いたします。
池芳個人	1 人	兵庫県神戸市へ非常勤で勤務しており、 訓練当日は出勤しておらず、自宅の大阪市中央区に居るため、個人参加しました。
万寿	12 人	
まるいクリニック	10 人	
はちさる	4 人	備えあれば、憂いなし
木村 勇哉	1 人	
清水 医院	1 人	特にありません
澤田雅美	1 人	ケアプランセンター夢家
野瀬（杉山）博子	1 人	
稲垣 貴久	3 人	
デイサービス たんぼぼ	15 人	災害が起きた時の、電話やラインによる安否確認をする。
津久田医院	1 人	南海トラフによる大地震で自宅医院も倒壊すると予想してるため緊張感を持って訓練を実施して救護所に向かいます。
桑嶋 悦子	1 人	
藤原 幸美	2 人	
野瀬博子	1 人	地震発生時に身を守るには、どうすればいいか訓練したい
野瀬博子	1 人	地震発生時に身を守るため、どのようなことが必要なのか訓練で学びたい。
くまたろう	2 人	避難所経路確認 非常持ち出し品確認
くまたろう	2 人	非常持ち出し品の確認 避難所までの経路確認
寝屋川市消防団 大利班	15 人	班内で連絡が取れるかの確認
みとうケアプランセンター第2	4 人	
居酒屋あきない	20 人	近隣の単身者、高齢者への声かけ、訪問 学校への避難勧告 グループラインにて安否確認ができます 店のグループライン(20名) バレーボールグループライン(20名) 個人ライン 多数 有事の時は、炊き出し等可能
大阪介護支援専門員協会松原支部	1 人	
NPO法人アイ・プランニング	1 人	いつ発生してもおかしくない災害に備えて訓練することは非常に重要であると実感しています。
たかちゃん	1 人	地震発生時に身を守るため。
ケアプランセンター有明の里	1 人	初めて参加します。訓練に参加し職務に活かしたいと思っています
吉田 憲生	1 人	地震発生時に身を守るため、シェイクアウト訓練を実践します。
吉田 憲生	1 人	地震発生時にシェイクアウト訓練を実践します。
吉田 憲生	1 人	地震発生時にシェイクアウト訓練を実践します。
福山志賀恵	1 人	
鶴 蘭 歩	1 人	訓練内容：情報を的確に捉え、屋上へ避難すること。※非常用袋に衣類・食料&水10日分・日用品・ライト）のチェック。避難経路の事前確認と障害物の除去。を計画している。
富士山一家	2 人	避難場所の確認
ヨッピー	1 人	
横浜からの単身赴任者	1 人	日頃から非常食を備蓄していますが、この機会に再点検（ラインナップと賞味期限など）したいと思います。 これまで避難場所への移動（避難）は実施していませんでしたので、この機会に経路や危険個所の確認をしたいと思います。
明活楽創会	5 人	「明活楽創会」では、あかるく・生き活きとした・楽しい町を創り出すため地道な活動を少人数で細々ながらも推進しております。 地震発生時には先ず、自身及び家族の安全確保のうえ近隣の避難場所への移動経路の確認をし訓練実施いたします。
たかちゃん	1 人	地震発生時に身を守るため！
Blue☆stella	4 人	地震発生時にシェイクアウト訓練を実施し 津波発生時には速やかに避難出来るよう 避難経路の再確認を実施します。
内山孝弘	1 人	
大阪府太郎	3 人	宅内災害備蓄の分散保管の確認をする。 災害持ち出し品の実装と備品の確認をする。 避難所までの歩行移動を行う。
なかちびーず。	5 人	子供たちが小さいので いざ来た時のために訓練参加します。
いな家	2 人	災害発生時、速やかに安否確認を取るために、連絡手段の擦り合わせを行います。
TOM	1 人	もしかしたら今日明日にでも災害に遭うかもしれないということを忘れない様、 備えと心構えを再確認するために参加させていただきます。
(有)幸コーポレーション 健ちゃんケアプラン2	2 人	居宅介護支援事業者としての、ご利用者の安否確認などどのような手段を用いて行うか机上にてシュミレーション実施
居宅介護支援事業所さんさん	1 人	
山本 孝美	1 人	地震発生時に身を守るため。発生時に冷静に判断できるように訓練を積み重ねたい

令和 7 年度大阪880万人訓練 訓練参加登録詳細（個人・その他）【10月27日（月）10時現在】

鷺谷家	5 人	避難訓練時の屋外脱出時間の計測と時間短縮についての工夫等 備えについては、水と食料と貴重品を持ち出しかばんに入れて、身近に置いている
あいラブ大正ケアセンター	3 人	訪問介護事務所として、訓練には常に参加してこれから起きていくことに関してどのような状況にも応じて行ける様にしていきたい。ヘルパーさんにも随時連絡し、すぐに動けるように訓練をしていきたい。
居宅介護支援事務所るぅぶけぁ	1 人	
サニー・サイト	20 人	
スマイル支援センター	5 人	① 地震を想定して各自身の安全を守る ・テーブル下などに入って安全確保 ② 大津波警報発令を想定した訓練 ・階段などで最上階へ避難 ・避難経路が安全なのか確認しておく ③ 安否確認 ・全員の安否を確認(ケガの有無なども確認)
大門	1 人	実行動（徒歩）による避難経路の確認、防災用品の点検、防災食のローテーション